

食安輸発0714第1号  
平成21年7月14日

各検疫所長 殿

医薬食品局食品安全部監視安全課  
輸入食品安全対策室長  
(公印省略)

モニタリング検査の強化について  
(インド産ごまの種子及びその加工品)

平成21年度輸入食品等モニタリング計画については、平成21年3月30日付け食安輸発第0330008号に基づき実施しているところです。

今般、モニタリング検査の結果、インド産生鮮ごまの種子において食品衛生法違反の事例があったことから、下記により検査等の実施方よろしくお願ひします。

記

- 1 対象食品  
インド産ごまの種子及びその加工品（簡易な加工に限る。）
- 2 検査項目及び検査頻度
  - (1) J. J. MASALA MART が包装又は輸出した1の食品が輸入届出された場合は、貨物を保留の上、輸入者に対し、パラチオンメチルに係る自主検査を実施するよう指導すること。
  - (2) 1の食品について、残留農薬（パラチオンメチルを含む。）に係るモニタリング検査の頻度を30%に引き上げて対応すること。

(参 考)

1. 品 名：生鮮ごまの種子
2. 原 産 国：インド
3. 包 装 者：J. J. MASALA MART
4. 検査結果：パラチオンメチル 0.13ppm（基準値：0.01ppm）
5. 検 疫 所：東京検疫所（届出受付番号：第24106767990号1欄）
6. 輸 入 者：株式会社 悟空&蓮